



低額ベア相場にだまされないぞ！

～低額ベア相場作りの流れ～

- ◆ 1月5日、経済三団体の新年祝賀会で多くの会社が賃上げに前向きな回答の中で唯一JR東日本のみ賃上げに慎重と回答
- ◆ 1月下旬の社友会の動き
 - ・各支社の社友会が支社幹部との意見交換会で定期昇給とベースアップの要望が出される
 - ・本社社友会の賃上げのお願いに対し、経営幹部が「社友会の要望として重く受け止め、物価高騰も踏まえた適切な判断をしていく」と答える
 - ・大宮支社社友会が1,000円～3,000円のベースアップの希望を伝える
- ◆ 2月1日、JRTM(協力会社)がベースアップ2,000円を発表
- ◆ 2月1日、JR連合がベア3,000円を要求

〇〇支社の社友会は、年末手当では夏季手当(2.2カ月)を超える支給をお願いして、2.4カ月+2万円の低額回答に対し「社員一人ひとりの想いを汲み取っていただいた結果」と情報を出していました。

多くの社友会会員からは「納得していない」「そもそも聞かれた事もない」等の声を聞いています。繰り返される茶番劇に職場はあきれ返っています。

**物価上昇と生活向上のためにベア10,000円は絶対に必要！
要求満額獲得のため、職場の仲間全員で23JR総連春闘をたたかうぞ！**